



第 1357 回例会報告

平成26年3月20日(木)夜間

第 1357 回例会

副会長挨拶

社会奉仕委員会 萩田均

副会長 御子柴文夫

ロータリーの点鐘

本日は夜間例会となったため 平山会長は理事会にご出席の後 医療業務のため退席されました。従って挨拶を代行いたします。

皆様ご承知のロータリアンの三大義務「会費の納入・例会出席・ロータリー雑誌の購読」については定款に詳しく記載されております。

ただいま例会が開催されており、例会の開催に当たり 初めて「点鐘」をさせて頂きました。点鐘を「船内で当直者に時刻を知らせる鐘」と広辞苑では記載しております。

ロータリークラブでは「点鐘は会長のみが行うもの」とされております。即ち、ロータリー点鐘はロータリー独特の意味を持たせていると考えられます。自身の置かれた状況をやり繰りして参集した皆様に感謝し 例会に費やされる貴重な時間を司る責任に覚悟を持って打鐘するのが点鐘だと私は考えます。

司る者が覚悟を持って点鐘する例会ですが それでも出席する都合がつかなくなる浮世です。それを出来る限り少なくし 救済するために決められたことの集積がロータリークラブの定款に記載されております。読みにくさもありますがお読みになる機会をお造り頂き 組織維持の知恵や奉仕の目的に思いを馳せようではありませんか。

本日の例会に当たり 熱意あふれる例会通知を担当委員会から複数回にわたり頂きました。本日の例会に期待し 会長を代行しての挨拶は短く終わらせることでご協力申し上げます。

諏訪湖ロータリークラブの目指す諏訪湖の姿をテーマに夜間例会(テーブルディスカッション)をさせて頂きました。

諏訪湖浄化や、環境問題に取り組む、さまざまな団体がそれぞれの方向に、そして手段で運動や提言をしています。私たち諏訪湖 RC が創立され、この問題に取り組み始めたころにはアオコの大量発生、異臭、漁業打撃、水質悪化等、とにもかくにもきれいにすることがみんなの目標でした。今日、ある程度ではありますが、水質がきれいになり、アオコの発生も以前ほどでなくなり、人工渚の湖岸整備などにより着実にきれいな方向に前進しています。

本年、社会奉仕委員会もそれらのさまざまな運動の違いや、方向の違いを知るべく担当例会の卓話を開催して勉強してきました。それをもとに、今回、夜間例会により多くの時間を使わせていただき、意見をいただきました。社会奉仕委員会では皆様の意見をまとめさせていただき、来年度 30周年に向け、また未来に向けた運動につなげるべく、考えつなげていきたいと考えます。貴重な意見をいただき誠にありがとうございました

■出席報告

会員数	37名
出席対象	36名
出席者数	25名
出席率	69.4%
前回修正	80.5%

■ニコニコBOX

19名	33,000円
累計	883,000円
目標額	130万円
達成率	67.9%

■今週のことば

結婚記念日 3月20日 で34年目に入ります。本日はお忙しいのに夜間例会となりますが、よろしく願いもうしあげます。 萩田 均



2013-2014 年度 国際ロータリーテーマ

ロータリーを 実践し みんなに 豊かな人生を

Engage Rotary, Change Lives

ウィークリーの原稿送付先は PR@suwakorc.net です